

平成 22 年度 第 2 回被服学教育 FD/ICT 活用研究委員会 議事概要

- I. 日時 : 平成 22 年 11 月 15 日 (月) 10 時 00 分から 12 時 00 分まで
- II. 場所 : 私立大学情報教育協会事務局会議室
- III. 出席者: 高部啓子委員、阿部栄子委員、伊佐治せつこ委員、山口恵子委員、
田中早苗委員、軽部幸恵委員
(事務局) 井端事務局長、森下幹事、松本職員
- IV. 議事概要

1. 学士力実現に必要な ICT 活用の具体的な検討について

学士力の到達目標及び到達度を達成するのに効果的な授業をデザインし、ICT をどのように活用するかを検討を行う。第 2 回目では授業デザインについて委員らで議論し、「ブランド企画」、「素材とパターン」、「衣服の流通産業の流れ」の 3 つが提案された。このうち、以下の 2 つについてさらに詳細な検討を行った。

- ① ブランド企画: アパレル製品を商品化する前の段階までを考える。ターゲットを絞り、ライフスタイルを想定し、素材を研究して、デザイン画を描く。実際に衣服を作るのではなく、デザイン画によるブランド提案とする。ICT としては、汎用ソフトの中からフォトショップ、イラストレーターなどを活用することができる。
 - ② 素材とパターン: 同一パターンを用い、素材を変化させて衣服を作ると異なる形になることを体験する。基本的な素材数種を用い、数種のパターンの衣服を作り、素材の物性と衣服になった場合の見え方といった感覚の相関性を体感させる。
- ①、②ともにグループワークとし、プレゼンテーションを行う。その際にパワーポイントを活用する。

尚、これらの提案は、すでにある「被服学教育における学士力の考察」の到達目標 3、4 に関連するものである。

①、②それぞれについて、さらに詳細な内容を検討し、どの部分に ICT を活用するかを具体的に提案する。①については、3 名の委員 ②についても、3 名の委員が検討を行い。次回委員会までに授業案を提案する。

2. 今後の検討スケジュールについて

2案についてさらに検討し、12月に文書化し、ネット上で関係する先生方にご意見を頂き、2月頃に最終決定する。

V. 次回の開催日程

日時：平成22年12月25日（土）13時から15時

場所：私立大学情報教育協会事務局会議室

以上